

三線の花

二揚

1/2

※前奏

工	老	中	四	老	中	尺	合	六	五	四	六	工	合	六	五	六	五
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

三番と エンディングへ ※

工	老	中	五	工	四	老	中	尺	合	六	五	四	六	工	合	工	合	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

いつしかわすれられた
オジーのかたみのさんしん

上	中	工	老	中	王	上	王	中	工	六	八	五	中	工	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

とこのまで たん じょういわいの しまぎ けに もた れて ー

上	王	中	四	六	工	上	上	中	王
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

ほこりをゆび でな でて
ゆるんだいとを まけば

上	中	工	老	中	王	上	王	中	工	六	八	五	中	工	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

たいくつで たまら なかった しまう たが ひび いた

上	王	中	四	六	工	上	上	中	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

や かによみ がえる
あなた とすごし たひ びは やわ

工	合	王	中	王	五	中	六	五	中	工	中	上	合	王	中	四	中
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

ら かないと しき で
この む ね を つき や ぶり さい

工	合	王	中	王	五	六	六	合	六	工	中	上	合	王	五	四	五	合	五	六	工	中
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

た のはさんしんの はな 2番後前奏へ※

上	上	王	五	五	工	合	工	合	工	老	中	五	工	四	老	中	尺
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○

四	合	六	五	四	六	工	合	工	合	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※三番 このそ らも あのうみ も

四	中	工	合	王	中	王	五	六	六	七	六	工	中	上	合	王	中	合
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なにも か たりはし

ない このし まにあ たか な かぜと なり あめ

四	六	八	五	中	四	中	工	合	王	中	王	五	六	六	七	六	工	中	上	合	王	五	四
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

三線の花

二揚

2/2

を よび さいた のはさんしんの はな

あきに

なき

ふゆ

五 五六六

工中上

上王五

五

工

四

工

工中上

合王五

四

に たえ はるに さくさんしんの はな

前奏へ※

五 五六六

工中上

上王五

五

工

四

工

四

※エンディング

エンディング※

合

工五六

七

六

工四上

工

工

五

工

○

○

○

一、いつしか忘れられた

オジの形見の三線

床の間で 誕生祝いの

島酒にもたれて

ほこりを指でなでて

ゆるんだ糸を巻けば

退屈でたまらなかった

島唄が響いた

二、テレビの斜め向かいの

あなたが居た場所に

座ればアルミの窓から

夕月が昇る

家族を眺めながら

飲む酒はどんな味

眠りにつく前の

唄は誰の唄

鮮やかによみがえる

あなたと過ごした日々は

やわらかな愛しさで

この胸を突き破り

咲いたのは 三線の花

喜びも悲しみも

いつの日か唄えるなら

この島の土の中

秋に泣き 冬に耐え

春に咲く 三線の花

三、

この空も あの海も

何も語りはしない

この島に暖かな

風となり雨を呼び

咲いたのは 三線の花

秋に泣き 冬に耐え

春に咲く 三線の花